

今回の夢追い人は、木工まつり期間中に開催された、四つのコンテスト受賞者の皆さんです。

Dreamer's only

夢追い人

第二十八代かぐや姫

選ばれた以上は、精一杯がんばりたい



▲左から林 千紘さん、荒巻 亜紀さん

第二十八代かぐや姫に、林千紘さん（二十二）と荒巻亜紀さん（二十六）が選ばれた。

林さんは、大川市中古賀在住の大学生。日本の古典文学を学んでいる。「大川が好きです。多くの方にもっと大川のことを知つて頂くために努力したいと思つています。大川が安心して落ち着ける街であることを知つてもらいたいですね。」と抱負を語る。

荒巻さんは柳川市西浜武在住。大川市職員でもある荒巻さんは、「選ばれた以上は、精一杯がんばりたい。大川をPRします。いろいろな面でがんばっている市民の姿をアピールしていきます」と語る。



家具工房西田 西田 政義さん

今までないような家具を作つていきたい

華胥の夢博賞受賞

（伝統工芸品・クラフト部門）

「クッショニンチエアセット」が夢博賞を受賞した。コンテスト入賞の常連である、西田さんの今回の作品は、磁石の反発を利用したクッショニンチエアセット

を持つ、木の椅子である。初めて目にする椅子である。木の椅子は硬く、座りごこちが悪いという、常識を覆した作品である。磁石の反発を利用したクッショニンチエアセット。座椅子、長いスツールで、七万円相当の磁石を使つていて。

展示会場で、実際に座つたお客様からは、「座り心地がいいね。」と言つた感想が上がつていた。体重一〇〇キロぐらいの人が座つても、まだ一cmほど余裕がある。

製作に試行錯誤があつた。「失敗作が三回ぐらい続きました。」と西田さん。しかし、こうも言われる。「発想を固めるため、考えることの方がより大変ですね。考えがまとまれば、後は比較的スムーズにいくものですね」



木の質感を生かしたおもしろい家具が並んでいるショールーム

LOVE チェスト
南の夢大賞
〈南風の生活文化展〉



西田さんの取材の際、ショールームを見せてもらつたが、木の質感を生かした、実におもしろい家具が並んでいる。一度見に行かれてはいかがでしょうか。西田さんは、「今までないような家具をこれからも作つてみたい」と話しておられる。

九州経済産業局長賞

野中建具店 野中一繁さん

技術力や付加価値ある製品が求められる



十月十日の大川優良建具展示会で、三十四点出品で、十八点が入賞した。審査委員長の講評では、熱意が伝わり、未来を感じさせる作品が揃つ

ているとのことであった。そして最高賞の九州経済産業局長賞を受賞されたのは、野中建具店。

野中さんは「普段は二部の出品で、夏障子などを出品していましたが、今回は組子に取り組んでみました。屋久杉を使つた腰板と組子のバランスの良さが評価されたようですね。」と言われる。

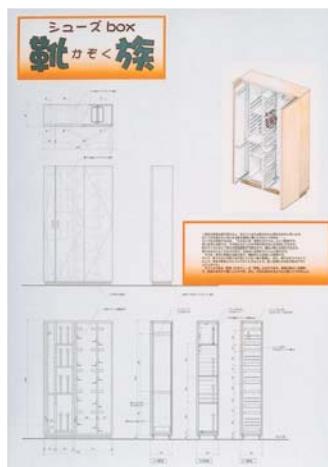
今のニーズにあつた製品づくりを目指している。「最近では、新築物件で和室が少なくなりました。あつても一部屋ぐらいです。技術力や付加価値ある製品が求められると思つています。」一方で、自分がおもしろいと感じる製品を作りたいとも思つておられる。「最近では、赤福本店から注文があつた、ひょうたんのデザインの障子がおもしろかつたですね。」今後にも期待したい。



赤福本店から注文があった障子

文部科学大臣賞受賞

高知県立高知工業高等学校
尾中元樹君



第二十三回全国高等学校インテリア・デザイン展

「海外は初めてで心配ですね。
でも楽しみもあります。」
夢は、海外でも認められるデザイナーになることだそうだ。

「シューズボックス靴族」